



保険の先へ、挑む。

損害保険ジャパン株式会社

住所：〒441-8021 愛知県豊橋市白河町8番地
損保ジャパンビル4階
電話番号：0532-33-5501 担当者：大森・近藤
主要業務：損害保険業、自動車損害賠償保障事業委託事業、
確定拠出年金の運営管理業務
ホームページ：https://www.sompo-japan.co.jp/

目指すゴール



当社グループの源流である東京火災は1888年、「火災から人々を守る」という使命感から日本初の火災保険会社として誕生しました。
現在SOMPOグループは、国内損害保険、海外保険、国内生命保険、介護・ヘルスケアの4つの事業を中心に事業を展開しています。
人口減少や少子高齢化、気候変動、そしてテクノロジー進化など、私たちを取り巻く環境が大きく変化するなか、「人のために」「社会のために」という使命感を持ち、社会的課題の解決に取り組んでいます。
SOMPOグループでは、「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービス」を提供し、社会に貢献することをグループ経営理念として掲げ、世界にも類を見ないユニークかつ先進的な「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現を目指しています。



※災害から身を守るための知識や安全な行動を学んでいただくことを目的とした「防災ジャパング」の様子

駐車場予約サービス akippaとは？

akippaは15分単位・1日単位で駐車場の貸し借りができるサービスです。

予約ができるので駐車場探しに悩まず、**満車に経過するからスムーズに待てる**ことができて重要しています。

設置物などの**取崩しが必要ない**ので駐車に最適化でき、トラブルが**あっても対応が迅速**です。

- 全国 **3万ヶ所** 以上の駐車場が利用可能
- 会員数 **180万人** 以上が利用中で安心・安全
- TVや新聞など **メディア** に多数掲載された話題のサービス

akippaの社会への取り組み

駐車場不足による路上駐車問題を解決するために、さまざまな事業者と連携して駐車場を拡充

災害の被災地において、物資運搬車や住民の車移動の支援として駐車場を提供

※高層階のボタニア、スタジアム周辺の駐車場は有効活用が難しいため、事前予約が必須です。

SDGsの取り組み紹介

地域活性化への取り組みを、主に以下協定を締結し強力に推進しています。

(具体的な取り組みは以下4.記載の通り)

- 2019年4月、防災活動をはじめとした各種業務提携実現のため、碧南市との包括連携協定を締結。
- 2019年4月、防災活動をはじめとした各種業務提携実現のため、豊川市との包括連携協定を締結。
- 2020年10月、SDGs達成に向けた取組を含む業務連携のため、岡崎市との包括連携協定を締結。

- 各種協定を通じて実施する主な活動内容と目指すゴール
※継続実施、実施予定のものを含む
 - 子育て世代（子ども及び保護者）へ向けた防災意識向上への支援を目的として、防災ジャパングプログラムを実施。【ゴール3・11・13・17】
 - 地域防災力向上のため「AIを活用した防災・減災システム」の実証実験を展開。【ゴール3・11・13・17】
- 日頃の渋滞や駐車場不足の解消に加えて、災害時など有事の際にも駐車場を有効活用できるような駐車場シェアリング事業、およびその専用保険を展開。【ゴール11・17】